



特定非営利活動法人
たはら国際交流協会広報誌

Tahara
International
Association

Bridge
かけ橋

第
114
号
2019.10月

田原市田原町汐見5番地 (田原文化会館内)
Tel ▶ 0531-22-2622 Fax ▶ 0531-22-2625
E-mail ▶ info@tahara-tia.jp



たはら国際

検索

JICA研修員歓迎パーティー開催

8月8日(木)に華山会館で97名(研修生は10ヵ国11人)が参加し、JICA研修員歓迎パーティーを開催しました。研修生が会場に入場後、ホームステイ先の家族と同じテーブルに着き、パーティーが開宴しました。

乾杯後、おいしい料理を食べながら英語が飛び交う歓談が始まりました。アトラクションでは、鬼面をかぶった「優華太鼓」の皆さんの力強い和太鼓を観賞し、和太鼓に興味を持った研修員は、パチを持って和太鼓に挑戦しました。そして、研修員はそれぞれの母国のダンスを披露し、大変盛り上がりました。抹茶を提供するブースでは、おいしそうにいただく人、苦さに顔をしかめる人、お菓子上に舌鼓を打つ人などで盛況でした。

田原市では研修員のホームステイが恒例となっており、パーティー終了後には、それぞれのホストファミリーと田原での生活を楽しましました。



I love Japan

JICA研修員を受け入れて

藤目麻緒

JICA研修員のホームステイの受け入れは今回で3回目になります。受け入れを始めたきっかけは、子どもたちが外国の人にも偏見のない、積極的な子になって欲しい、またいろいろな世界を見せてあげたいとの思いからです。しかし、我が家は家族全員英語が話せませんので、受け入れをして大丈夫だろうか、初めは不安もありましたが、研修員の人たちの人柄にふれるとすぐにそんな不安は吹き飛び、今では毎年この時期を楽しみにしているくらいです。

今年はアフガニスタンのシャバナさんとスリランカのメダさんの2人を受け入れました。2人と過ごす時間は限られているので、ホームパーティーを開いたり、盆踊りの練習に行ったり、花火やまつり会館や花を見に行ったりと、日本の良さが伝わればと、ジェスチャーを交えながら、一緒に3日間を過ごしました。ホームステイに来てくれる研修員は毎回、本当に良い人たちばかりで、ホームステイが終わってからも、このすばらしい縁が途切れないように、私たち家族は出会ったみんなとメールや動画で連絡を取り合っています。



楽しい食卓となりました

英語でクッキング(ラオス編)開催

初めての試みとして、8月10日(土)田原福祉センターで英語を使いながら外国料理を学びました。参加したのは17人、豊橋技術科学大学の留学生チャントンシーさんを講師に迎えラオス料理に挑戦しました。料理の説明は英語で行われ、参加者同士の会話も大部分が英語で行われました。

日頃勉強した英会話も楽しみ、おいしい料理も味わえたお得な料理教室となりました。

予告▶次回はミャンマー料理編 12月7日(土)開催



チャントンシーさん(左から2人目)

英語DEハロウィーン

ハロウィーンの楽しさを英語で紹介し、体験していただけます。仮装での参加も大歓迎です。人数制限がありますので、早めに申し込んでください。

日時▶10月27日(日) 第1部▶11:00~12:00 第2部▶13:00~14:00

会場▶田原文化会館内 たはら国際交流協会 事務局 内容▶外国人による絵本の読み聞かせとゲーム

対象▶小学3年生まで40名(各部20名) 会費▶200円(お土産があります)



第12回国際理解講座開催

地域の多文化共生への理解を深めるため、日本と外国の文化の違いを知り、より国際的なものの考え方を養うための講座です。

第1部では、日本語スピーチコンテストを行います。在住外国人が日本の生活の中で感じたこと、思ったことを日本語で語ります。

第2部では、豊橋技術科学大学留学生(カヤライネ マイさん)が母国(フィンランド)について、日本で感じたことを交えて話します。

日時▶11月10日(日)10:00~12:00 場所▶田原文化会館 201~203会議室 参加料▶無料



Maiju in Finland